

あき乃だより

第161号 2026年 6月 発行



梅雨の時期に入り、蒸し暑い日が続いています。

みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか。

今年度の各市の特定健診も始まっております。秋～冬は大変混み合います。ご予約が取れなくなる場合もございますので早めのご予約をお願いいたします。

さて、今月の豆知識は、画像診断を取り上げております。レントゲン以外にも色々な検査がございます。ご参考にして下さい。

病気や感染症など不安や心配事があればお電話ください。病気を相談ができるかかりつけ医院をもちましょう。

また、ストレスなどで気持ちが落ち込む時はひとりで悩まず誰かに話をすることも大切です。都や各市に相談窓口、電話番号がございます。

東京いのちの電話 03-3264-4343（年中無休24時間）

東京多摩いのちの電話 042-327-4343（10～21時）

＜診療時間と担当医のご案内＞ 休診日：祝日（日曜診療も行っております。）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～ 13:00	七海	奥山 黒澤	奥山 七海	黒澤	奥山 七海	奥山 岸本	第1・3・5 岡田 第1・2・4 岸本 不定期 加納
14:00～ 18:00	七海	奥山	奥山 七海	休診	奥山	休診	休診

【お休みのお知らせ】

- ・七海：6/3（水）午後休診。奥山の1診のみとなります。
6/5（金）休診。奥山の1診のみとなります。
- ・加納：6月は14日の日曜日が診察日となります。
6月28日（日）は加納の代わりに黒澤が担当いたします。

【お願い】高齢者、重症化リスクの方のための感染対策にご協力ください。

当院では引き続き、院内でのマスクの着用をご協力お願い申し上げます。
風邪症状の方は必ずお電話にてご連絡をお願い申し上げます。

国立駅前あき乃クリニック（診療科目 内科・糖尿病内科）※完全予約制です
TEL：042-580-1255 ホームページ <http://www.kunitachi-dm.com>

糖尿病教室「みんなで運動しよう編」を開催いたします

糖尿病教室「みんなで運動しよう編」では、歩行前（運動前）と歩行後（運動後）に血糖値を測定して、運動によってどのくらい血糖値を下げるができるかを体験していただくことを目的としています。

開催日：6月6日（土）13：30～ 雨天時予備日：6月13日（雨天中止）

ご参加いただきたい方

- ・糖尿病、または糖尿病予備軍で治療を始めたばかりの方

ご参加いただけない方

- ・一人での歩行、運動が困難な方。
- ・足が痛い、怪我をしているなど運動に配慮が必要な方

市の特定健診ご予約を受付中

国立市・国分寺市（66歳以上）・立川市の市の特定健診のご予約を受付中です。ご希望の方はお早めにご予約をお願いいたします。

秋、冬は非常に混み合いお受けできない場合もございます。

お誕生月より早く受けることも可能ですので、春、夏にお受けいただくことをお勧めしております。

肺炎球菌・带状疱疹ワクチンをおこなっております

当院では肺炎球菌、及び、带状疱疹ワクチン（水痘・シングリックス）の接種をおこなっております。

市の助成も受けられますので、お住まいの市の案内をご覧いただき、該当する方はご申告の上ご予約をお願いいたします。

60歳以上の方にRSワクチン行っております

RSワクチンはRSウイルスによる症状の重症化リスクを下げるワクチンで、特に糖尿病や慢性呼吸器疾患などの基礎疾患がある方に推奨されています。（※自費ワクチンとなります。ご予約制です。）

マイナ保険証のご利用を推奨いたします

保険証が利用できなくなります。必ずマイナ保険証、または資格確認証をご持参ください。スマートフォンによるマイナ保険証の確認も可能です。

過去の処方歴や検査歴が共有できるため、マイナ保険証でのご受診を推奨しております。是非ご活用ください。



意外と知らない まめ知識

画像診断とは、X線・CT・MRI・超音波検査などで撮影された画像をもとに体内の異常や変化を読み取り、診断に必要な情報を導き出す医療行為です。診断、治療計画、経過観察に幅広く活用されています。



一般撮影検査：レントゲン検査

主に胸部・腹部・骨撮影があり、病変や骨折の有無を調べる検査です。検査時間は10分程度が目安となります。

骨塩定量

骨のカルシウムがどれくらいあるかを測定し、骨粗鬆症の判定を行います。



マンモグラフィ検査

乳房のX線撮影のことです。「しこり」や「石灰化」などの、触れることのできない小さな病変を写し出すことができるため、早期乳癌や乳癌以外の病変を見つけることに有効です。

専用の圧迫板で乳房を薄く広げてしっかりと固定してから撮影します。薄く広げることで病変が見つかりやすくなり、X線の量も少なくすることができます。検査時間は数秒程度ですが、圧迫による痛みを伴うこともあります。

CT検査：コンピュータ断層撮影

レントゲン検査は一方向からの画像を撮影するのに対して、CT検査はX線を利用して、人体の輪切り画像をコンピューターによって再構成する装置です。骨や血管、組織、内臓など体内の詳しい構造を視覚化することができます。腫瘍、感染症、内臓の異常、骨折などの診断に非常に有効です。

部位ごとにCTで見やすいもの、MRIで見やすいものがあり、CTで全体像を把握したあと、MRIで詳細を確認する場合もあります。病変の部位や性質に応じて使い分けすることが大切です。

検査時間は比較的短く、10～20分程度です。

MRI検査

MRI検査はCTと同様の人体の断層像を撮影します。

磁場と電磁波を使った検査法で、X線は使用しておらず、CTとは異なる診断情報が得られます。軟部組織（骨格以外の支持組織）を識別する能力に優れ、任意の断面の撮影、血流情報が得られます。

検査時間はCT検査より長く、20～30分、またそれ以上かかる場合もあります。検査中は様々な音が鳴ります。大きな音のため、ヘッドフォンや耳栓を用意している医療機関が多くあります。

また、直径60cm～70cmのトンネル状の台に横になった状態に入って検査を行うため、圧迫感を感じる方もいます。狭い場所が苦手な方は主治医の先生にご相談下さい。



超音波検査（エコー検査）



体内の組織から反射される超音波の信号を輝点に変換し、ディスプレイ上に断層画像としてリアルタイムに抽出したもので、胸腹部をはじめ、頸部、体表（乳腺、甲状腺）など多くの領域の検査に用いられています。

痛みや放射線による被曝の心配がなく、体への負担が少ない検査です。

1回の検査で臓器を様々な角度から確認することができますが、骨や空気は超音波をほとんどとおさないため、骨の中や脳など骨に囲まれた部位、肺などの多量に空気を含む臓器は、多くの場合検査することができません。

当院では、胸部レントゲン、骨塩定量、超音波（甲状腺、頸動脈、腹部、膀胱）検査を行っております。気になることがございましたら、お気軽に主治医にご相談ください。

